

あったかふれあいセンター

～地域福祉政策課ホームページ掲載情報～

【平成24年6月1日現在】

センターの名称		あったかふれあいセンターNPOいちいの郷			
実施場所		〒787-1615 四万十市西土佐大宮594-3			
実施日時		月曜日～金曜日 午前9時～午後4時まで 訪問機能:週2回 サテライト会場でも実施(週1回)			
対象者		高齢者・障害者・介護中、子育て中の方など地域の誰もが利用可能			
実施内容 (週や日のスケジュール等を記載)		1か月毎に利用計画を立て、介護予防や健康づくり、趣味活動に関する活動を行っています。他地域や他団体との交流、学童との交流もあり、多世代の交流の場としての機能も持っています。また、自宅で日中1人で過ごす事が出来ない方などを、家族等の希望により一時的にセンターに預かって対応するなど柔軟で多様なサービスや支援を実施しています。			
実施機能の具体的内容	集い	○	サロンの開催。高齢者、障害者を含め、地域の誰もが過ごす事が出来る機能。		
	預かる	○	支援が必要な高齢者、障害者の一時預かりサービス。		
	働く				
	送る	○	サロン開催時の送迎。		
	交わる	○	他地域や他団体との交流を随時実施。		
	学ぶ	○	認知症の勉強会や俳句教室等利用者の要望に応じて学ぶ機会を作っている。		
	訪問	○	日常生活に不安のある独居高齢者や高齢者夫婦、日中独居の世帯を訪問。		
	相談	○	地域の支援を必要とする方やその家族、地域住民からの福祉サービスに関する相談。実生活での困りごとの相談。		
	つなぎ	○	関係各機関、専門職、地域・企業との連携。		
	生活支援	○	地域の生活課題やニーズに応じたサービス。支えあいの仕組みづくり。(小地域ケア会議の開催)		
	泊り				
	移動手段の確保	○	買物・外出支援時の送迎。集いへの送迎。バス旅行の計画等。		
	配食	○	独居や高齢者夫婦世帯または支援の必要な方への食の確保と低栄養対策。		
利用料金・利用条件等		利用料:無料 昼食代実費400円(おやつ代50円*希望者のみ)			
PR		[基本方針] 樹齢300年の地域のシンボルツリー、イチイ樫に肖って命名した「いちいの郷」です。地区人口約300人の大宮地区で、「笑って、笑って、笑って、元気の元」を理念に掲げ、年齢や障害の有無に関わらず、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指してセンターの運営を行っています。また、地域住民が参画出来、地域に開かれた運営体制とする事が大切だと捉えて地域の事をみんなで考え話し合っていくながら、継続した仕組みを作っていく事を目標に活動しています。また、今年度より西土佐地区全域に機能を拡充し、サテライト会場に定期的に出張し、「集い」や「訪問活動」を実施しています。			
連絡先		事業所	特定非営利活動法人 NPOいちいの郷		
		住所	高知県四万十市西土佐大宮594-3		
		電話	0880-53-2020	FAX	0880-53-2020
		E-mail	ichiinosato@mb.gallery.ne.jp		
写真					
					
					
		集い	外出支援	買物支援	
上記について、 市町村問い合わせ先		担当課室	四万十市西土佐総合支所 保健課		
		電話	0880-52-1132	FAX	0880-52-1024
		E-mail	n-hoken@city.shimanto.lg.jp		